

DIAM高格付インカム・オープン<DC年金> (愛称: ハッピークローバー<DC年金>)

◆ファンドの特色

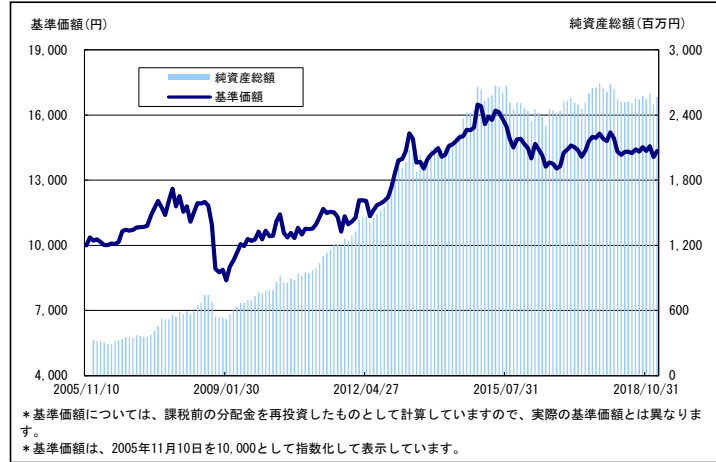
元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・高格付資源国の公社債
- ・目標とする運用成果・・・安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	14,338 円
純資産総額	2,566 百万円

◆基準価額の推移グラフ



◆資産構成

債券	97.13%
債券先物等	0.00%
債券実質	97.13%
現金等	2.87%

*資産構成は実質組入比率。

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.0%
---------	------

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド
平均複利回り	1.98%
平均残存期間(年)	7.73
修正デュレーション	6.26

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	-0.01%	-0.52%	-3.98%	-0.36%	0.38%	5.50%	2.50%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	6.73%	7.42%	7.83%	9.99%	11.55%

*ファンド(分配金再投資)の収益率は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

*収益率は年率換算。但し、3ヶ月、6ヶ月および1年未満の場合の設定来の収益率は、年率換算していません。

*設定月(2005年11月)の実績は上記の収益率およびリスクに含まれておりません。

◆公社債通貨別構成比

	通貨別組入状況		
	組入債券	為替予約・先物	計
カナダ・ドル	38.9%	0.0%	38.9%
ノルウェー・クローネ	9.5%	0.0%	9.5%
オーストラリア・ドル	39.0%	0.0%	39.0%
ニュージーランド・ドル	9.8%	0.0%	9.8%

*純資産総額に対する実質組入比率です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	ファンドのウェイト
1年未満(現金等含)	2.87%
1年以上3年未満	19.31%
3年以上7年未満	34.83%
7年以上10年未満	15.14%
10年以上	27.84%

*ファンドのウェイトとは、純資産総額に対する実質組入比率です。

◆外国公社債上位銘柄

(ファンドのウェイト:%) (組入銘柄数: 65)

No.	銘柄	通貨	ファンドのウェイト	残存年数
1	AUSTRALIAN 3.25 04/21/29	オーストラリアドル	6.40	10.225
2	NEW ZEALAND 5.5 04/15/23	ニュージーランドドル	4.66	4.208
3	CANADA 5.0 06/01/37	カナダドル	4.57	18.336
4	AUSTRALIAN 5.5 04/21/23	オーストラリアドル	4.07	4.225
5	AUSTRALIAN 3.75 04/21/37	オーストラリアドル	3.38	18.225
6	AUSTRALIAN 5.75 07/15/22	オーストラリアドル	3.26	3.458
7	BRITISH COLUMBIA PROVINCE 3.7 12/18/20	カナダドル	3.23	1.883
8	AUSTRALIAN 4.75 04/21/27	オーストラリアドル	3.16	8.225
9	AUSTRALIAN 4.25 04/21/26	オーストラリアドル	3.03	7.225
10	TREASURY CORP VICTORIA 5.5 12/17/24	オーストラリアドル	2.99	5.881

*ファンドのウェイトとは、純資産総額に対する実質組入比率です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAM高格付インカム・オープン<DC年金>(愛称: ハッピークローバー<DC年金>)」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「DIAM高格付インカム・オープン・マザーファンド」の受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っておりません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に債券など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。